

質問回答書

工事(委託)名	普通河川古川河川改修工事	回答課所室: 秋田市建設部河川課
		質問回答月日: 令和8年5月8日

No.	質問および回答内容	
1	質問	本工事における施工条件(仮栈橋など)に設計図書と相違が生じた場合、協議対象になるのでしょうか。
	回答	協議対象として取り扱います。
2	質問	リース品について、仮栈橋の覆工板及び仮設高欄がリース品となっていますが、現在進行中の樋門工事から引き継ぐ前に曲がりや破損などあった場合損耗費は協議対象になるのでしょうか。
	回答	協議対象として取り扱います。
3	質問	物価の急激な高騰に伴い、材料費(鋼矢板など)の設計単価と実施単価に相違が生じた場合、協議対象になるのでしょうか。
	回答	協議対象として取り扱います。
4	質問	鋼矢板の運搬や打込みについて、長さが影響し継矢板加工が必要となった場合、協議対象になるのでしょうか。
	回答	協議対象として取り扱います。
5	質問	鋼矢板の打込みが困難になった場合、ウォータージェット併用に変更した場合、協議対象になるのでしょうか。
	回答	協議対象として取り扱います。

6	質問	資材、仮設材、建設機械、労務の逼迫、工法変更、現在進行中の工事の遅延により施工着手が遅れるなど設定工期に延伸が生じた場合、変更協議は可能でしょうか。
	回答	協議対象として取り扱います。
7	質問	工事個所の出入口に交通誘導員が必要となった場合、協議対象になるのでしょうか。
	回答	協議対象として取り扱います。
8	質問	経費条件の施工地域区分に市街地部が施工箇所に含まれています。 施工地域区分の補正をご教授ください。
	回答	市街地(DID補正)(1)-3「市街地部が施工箇所に含まれる場合。」を適用しています。
9	質問	広幅鋼矢板の長さ16mと17.5mについて、継施工となった場合に協議対象になるのでしょうか。
	回答	継施工を見込み、積算しています。
10	質問	仮橋支持杭の鋼材切断1箇所あたりの切断長さをご教授ください。
	回答	1箇所あたりの切断長について、H形鋼300×300は900mm、H形鋼400×400は1,200mmとなります。
11	質問	河床等掘削について、水中部分で掘削した土は含水比が高く、土砂等運搬の際に含水比を下げる必要があると思われるのですが、協議対象になるのでしょうか。
	回答	高含水比である場合は協議対象として取り扱います。